真壁図書館で「海老沢泰久展」開催中

桜川市出身の直木賞作家、故・海老沢泰久さんの愛用品や作品などを展示した「海老沢泰久展」が、真壁伝承館・真壁図書館で開催中です。

この展覧会開催のきっかけは、同氏の妻・順子さんが、「夫の古里の役に立てれば嬉しいです。」と、同氏の生原稿やペン・机など約2，500点を桜川市に寄贈していただいたことでした。

同氏は、本市真壁町酒寄地区生まれ。地元の紫尾小学校・桃山中学校に通い、下妻第一高等学校から国学院大学文学部に進学。卒業後は、同大での研究所勤務をしながら小説を書き、昭和49年「乱」で小説新潮新人賞を受賞しました。

その後も作家として多くの作品を執筆し、昭和63年には、「F1地上の夢」で新田次郎文学賞を受賞。さらに、平成6年には、成熟と喪失をテーマにした短編小説集「帰郷」で第111回直木賞を受賞しました。

会場の真壁図書館2階には、遺品や愛用品を展示。1階には、「F1地上の夢」や「帰郷」、「美味礼讃」など同氏の作品が並び、その作品を借りることもできます。

今後、真壁図書館では展示替えをしながら、たくさんある同氏の遺品や愛用品を多くの方に楽しんでもらえるように、工夫しながら展示していく予定です。

真壁図書館を訪れた海老沢泰久さんの妻・順子さんと同氏の同級生の皆さん。机と椅子は、同氏の遺品

おっきくなぁれ！

軽部莉子ちゃん
平成24年5月3日生
（岩瀬地区）

ひいおばあちゃんからひとこと
ひ孫の二つ二つ笑顔に、いつもたくさんの元気をもらっています。
あんよが上手になったりこちゃん♡ひいばあちゃんと一緒にお散歩しようね。

池田百栞ちゃん（写真右）
平成23年2月22日生
（本木地区）

枝凛音ちゃん（写真左）
平成20年11月26日生
（真壁町飯塚地区）

ひいおじいちゃんからひとこと
我が家のかわいいひ孫です。保育所から帰ってくるのが楽しみです。
すくすく育つことを楽しみにしております。

※このコーナーに掲載を希望の方は、秘書広報課（☎58-5111・75-3111）までお申し込みください。

広報 さくらがわ No.183　5月1日発行

発行：桜川市／月2回（1日/15日）
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111（代表）
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ http://www.city.sakuragawa.lg.jp
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp

【表　紙】

4月14日（日）、雨引山楽法寺で約370年の歴史を持ち日本2大鬼祭の一つ「マダラ鬼神祭」が行われました。この祭りは、14世紀末に同寺が戦火で焼失した時、マダラ鬼神が馬で現れ、大勢の鬼たちを指図し7日7夜で再建したという言い伝えによるもので、祭りでは鬼神と鬼たちが護摩壇の周りで鬼踊りを披露。最後にはマダラ鬼神たちが破魔矢を境内に放ちます。

R100 PRINTED WITH SOY INK
この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています